

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課
 担当名：水利施設整備担当
 内線：4347

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業													
B7	団体営基盤整備促進事業			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	団体営土地改良事業費													
事業期間	昭和27年度～	根拠法令	農山漁村地域整備交付金交付要綱、農地防災事業等補助金交付要綱、土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱	戦略項目		08	埼玉農業の競争力強化														
				分野施策		030201	収益力ある農業の確立														
<p>1 事業概要</p> <p>比較的小規模な農業水利施設の機能を維持するため、耐震性等を調査するとともに、対策工事を行う。 また、比較的小規模な農業水利施設の整備を実施するための事業計画を策定する。 農業水利施設の定期的な整備補修を実施し、施設機能の保持と延命化を図る。</p> <p>(1) 団体営基盤整備促進事業 11,300 千円 補助金(国庫)</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 団体営基盤整備促進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>新規継続の別</th> <th>地区数</th> <th>総事業費</th> <th>平成26年度要求額</th> <th>工事内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災減災</td> <td>新規</td> <td>2</td> <td>11,300</td> <td>11,300</td> <td>耐震性点検1式、ハザードマップ作成</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 事業効果</p> <p>耐用年数を迎える前に、予防的な補修補強等を行うことにより、施設が長寿命化し、ライフサイクルコストが低減できる。 ため池及び河川工作物を整備することにより、堤防の決壊などを防止し、地域の安全安心度が向上する。</p> <p>(3) 補正予算の概要</p> <p>国の経済対策に伴う補正予算対応による増額</p>						種別	新規継続の別	地区数	総事業費	平成26年度要求額	工事内容	防災減災	新規	2	11,300	11,300	耐震性点検1式、ハザードマップ作成
種別	新規継続の別	地区数	総事業費	平成26年度要求額	工事内容																
防災減災	新規	2	11,300	11,300	耐震性点検1式、ハザードマップ作成																
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>団体営基盤整備促進事業 (国5/10～10/10・県0)市町村及び改良区0～5/10 土地改良施設維持管理適正化事業 国3/10・(県3/10)・市町村及び改良区4/10</p>																					
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>交付税単位費用算定あり 「第五節産業経済費」「第一款農業行政費」「農業振興費」「農村振興費」</p>																					
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし</p>																					
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額											
		国庫支出金																			
決定額	11,300	11,300							230,770												
現計額	219,470	157,470						62,000													